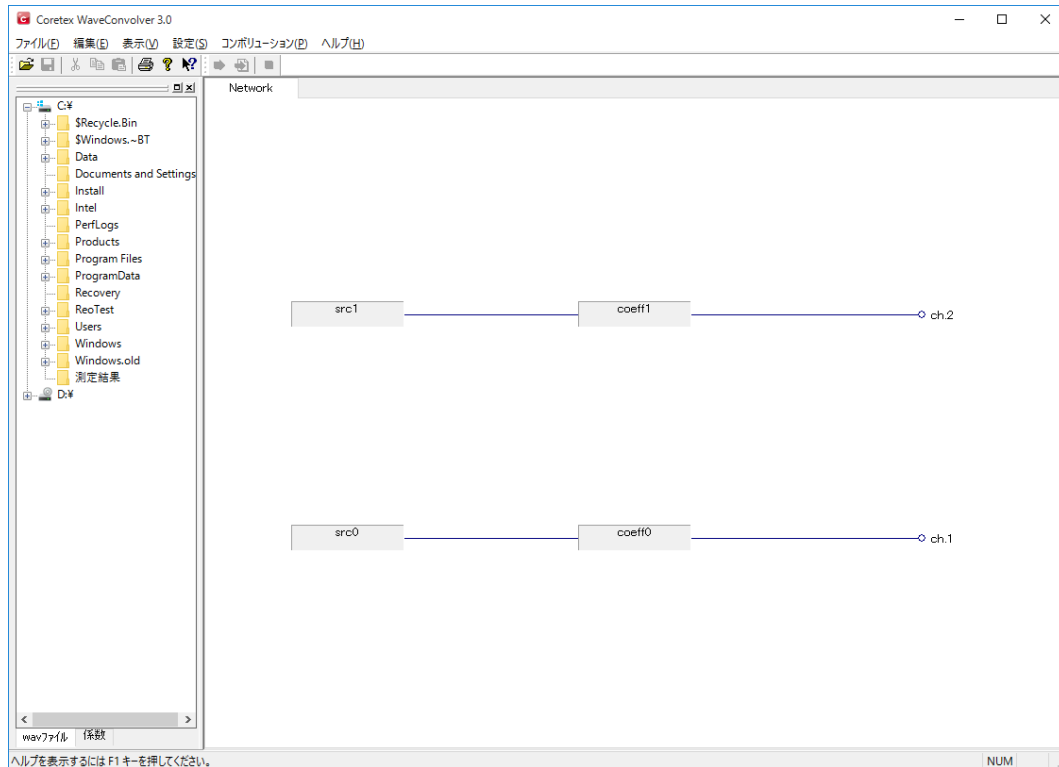


音場創生・可聴化ソフトウェア WaveConvolver Ver. 3.0

CTX-UD112/114 対応

Windows10 対応



■ 特徴 ■

- Windows10, 8, 7 (32,64bit版)対応
- インパルス応答と楽音ファイルを畳込み
- 可聴化による高品質プレゼンテーション
- 柔軟な畳込みネットワーク構成
- ファイルをドラッグドロップで簡単指定
- 音源ファイルやネットワーク構成を一括したファイル保存機能

驚異的な PC パワーの向上により、デジタル測定技術は飛躍的に進歩しています。一方で、設計・開発や施工・調整あるいは意思決定などさまざまな場面で、これらの物理的測定結果が聴感上どのような影響を持つかを確認する必要に迫られます。

例えば、ホールやレクチャールームなどで測定したインパルス応答データをもとに有害エコーの有無を判断する客観的アルゴリズムはまだまだ確立されていないと言われます。そのため、有害エコーの有無を系統的検証するには、測定したインパルス応答データにさまざまな音楽や音声などの楽音ファイル (wav ファイル) を畳込み、可聴化するシステムが必要となってきます。

こうした要求に応えるため開発されたのが WaveConvolver ソフトウェアです。WaveConvolver では、インパルス応答ファイルと楽音ファイルをもとに、高速畳込み演算を施しながら、出力を行います。これにより、有害エコーの有無や、残響・反射構造の変化がもたらす聴感上の影響などを実際に確認できます。

畳込みのシグナルフローを指定するネットワーク構成では、入力チャンネル数・出力チャンネル数・クロストークパスの有無など様々なパラメータを柔軟に変更できますので、複雑なシグナルフローも簡単に設定可能です。音源の楽音ファイルや畳込み係数のインパルス応答ファイルはドラッグドロップ操作で行います。さらに、一度設定したネットワーク構成と各種ファイル名は一括したファイルとして保存できますので、設定の手間を省き、素早い比較なども容易となります。

